

1 年間のまとめと長和小の伝統

校長 佐藤 淳

厳しい寒さが続いた2月でしたが、ようやく山を越え、少しずつ日差しに温かさを感じられるようになってきました。しかし、まだまだ雪が降ったり、路面が凍結したりする日もあるかと思えます。滑って転倒することがないようにお気をつけください。

さて、令和4年度も登校する日が20日を切ってまいりました。どの学年も1年間のまとめと次の学年への準備を着々と進めています。3月3日(金)には、6年生を送る会を行います。これまでお世話になってきた6年生に対して、各学年が感謝の気持ちを表します。コロナ禍でかわりが少なくなったとはいえ、児童会やクラブ活動、縦割り清掃など、たくさんの活動を一緒にしてきました。一人一人いろいろな思い出があると思います。その思い出を出し物に込めてお祝いします。6年生にとっても卒業式前の最後の思い出作りの場となります。中学校に向けて新たに挑戦する気持ちが芽生える会になればと思っています。保護者の皆様にもぜひご来校いただき、在校生と共に6年生の卒業をお祝いいただければ幸いです。

脱マスクへの第一歩

報道でご存じと思いますが、長くずっと続けてきたマスクの着用が、3月13日より屋内外を問わず個人の判断に委ねられることになりました。マスクのないこれまでの生活がようやく戻ってまいります。とはいえ、コロナが終息したわけではないので、外すことによるどのような状況になるか不安ではあります。

学校で屋内でもマスクを外すのは、新学期からとなりますが、換気や手洗い、消毒などの感

染対策は継続しながら、少しずつマスクのない生活に慣れさせていきます。

その手始めとして、卒業式で、マスクを着用しないことを基本とします。6年生にとっては、小学校最後の晴れ舞台となります。素敵な素顔で将来の夢を語る姿を見せ、卒業させたいと考えております。



また、毎朝の児童玄関前での挨拶も、体温と家族の健康状態を聞くことをやめました。新学期からはマスクをしない子供たちと元気に挨拶ができることを今から楽しみにしています。

素晴らしい縄跳びの伝統

2月10日(金)に行われたなわとび記録会。一人一人1年間の成果を発表しました。なわとび記録会は、学校によって取り組み方が異なります。長和小は90秒跳びですが、前任校は持久跳びでした。その一番の違いは跳び方と縄を回す速さです。90秒でたくさん跳ぶためには、1回旋1跳びを身に付けなければなりません。低学年はなかなか身に付かないのですが、本校の低学年はしっかり跳べていました。さらにたくさん跳ぶためには、早く回さなければならぬので、学年が上がるにつれて無駄な動きが少なくなり、跳び方もとてもきれいです。だからこそ、二重跳びもあれだけたくさんの児童がとべるのだと感心しました。長和小の伝統を感じた瞬間でした。



『学校アンケート』ご協力ありがとうございました

今年度 2 回目の保護者アンケートの結果を集約しましたのでお知らせいたします。学校として、集約・分析結果を真摯に受け止め、さらなる学校改善に向けて具体策を立てながら検討していきたいと考えております。「学校」「家庭」「地域」それぞれが子どもたちのために取り組まなければならないことを考える一助にさせていただけたらと願っています。

令和 4 年度保護者アンケート前後期比較		改善が必要				注意が必要			
		とても		やや		あまり		思わない	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1. よく考え進んで学ぶ子	①学年相応の学力	29%	14%	66%	72%	5%	14%	0%	0%
	②授業の学習内容の理解	21%	3%	68%	89%	11%	8%	0%	0%
	③自分の意見をはっきり話す	18%	11%	61%	58%	18%	31%	3%	0%
	④自主的に学習する	13%	14%	55%	51%	21%	30%	11%	5%
2. 思いやりの心を持ち協力する子	①何事にも自信をもって行動している	13%	5%	71%	70%	13%	24%	3%	0%
	②相手のよさをほめることができる	21%	14%	61%	67%	16%	19%	3%	0%
	③人の役に立とうとしている	34%	19%	55%	69%	11%	11%	0%	0%
	④人を思いやり助けることができる	32%	25%	63%	72%	5%	3%	0%	0%
3. 健康でたくましい子	①基礎的な体力	39%	18%	53%	64%	5%	12%	3%	6%
	②基本的な運動能力	37%	18%	55%	70%	5%	6%	3%	6%
	③自分で健康や安全に気を付ける	34%	24%	50%	67%	13%	9%	3%	0%
4. けじめをつけやりとげる力	①めあてに向かって、最後まで努力	18%	16%	68%	59%	13%	25%	0%	0%
	②自分がしたことに責任をもつ	21%	9%	61%	66%	18%	25%	0%	0%
	③約束や決まりを守る	34%	22%	47%	56%	18%	22%	0%	0%
5. 楽しい学校になっているか		53%	28%	47%	72%	0%	0%	0%	0%
6. 保護者や地域の皆様と 連携・協力した教育活動が行われているか		47%	31%	53%	67%	0%	3%	0%	0%
7. 安全で安心な学びの場となっているか		66%	42%	34%	58%	0%	0%	0%	0%
8. 子供の様々な困り感に対して素早く個別に指導や支援を行っているか		42%	25%	55%	64%	3%	11%	0%	0%
9. 楽しく学校へ通っているか		61%	50%	37%	47%	3%	6%	0%	0%
10. 家庭学習（学年×10分以上）の時間		長い		決まった時間		短い		しない	
		11%	11%	58%	61%	26%	16%	5%	13%
11. 読書		たくさん		少し		あまり		読まない	
		8%	11%	45%	17%	24%	39%	24%	33%
12. ゲームの頻度		毎日		ときどき		ほとんどしない		しない	
		79%	89%	16%	11%	5%	0%	0%	0%
12-1. ゲームをしている時間		2時間以上		1～2時間		1時間未満		不明	
		34%	47%	47%	50%	13%	0%	0%	3%
13. 動画視聴		毎日		ときどき		見ない		不明	
		71%	78%	26%	19%	3%	3%	0%	0%
13-1. 動画の視聴時間		2時間以上		1～2時間		1時間未満		不明	
		32%	33%	39%	44%	26%	19%	0%	3%

『アンケート』の結果から～分析と考察・今後の取組等～

1 『よく考え進んで学ぶ子』～学力の育成について～

- 学年相応の学力が概ね身に付いていると考える割合が、前期と比較すると増えています。また、授業の学習内容の理解についても、概ね理解できているとの割合は増えています。しかし、「とても」の割合が減り、「あまり」の割合が増えてきている結果になっていますので、満足できる状況ではありません。
- また、「自分の意見をはっきりと話す」ことが十分ではないと考える割合が増えており、次年度の大きな課題と考えます。互いの考えを分かりやすく伝え合ったり、そのことを基に更に考えを広げたりすることは学力を高める上で大切な点だと考えます。学力の向上を図るためにも、話すことや聞くこと等の活動を効果的に取り入れながら、表現力を高められるよう、授業改善に引き続き取り組んでまいります。また、子どもたちの自主的に学習する力の向上にも重点を置いて指導を行ってまいります。

2 『思いやりの心をもち協力する子』～心の育成について～

- 前期と同様に、概ねどの項目も身に付いていると考えている保護者の方が多いですが、満足できる状況にはない様子が伺えます。
- 特に「何事にも自信をもって行動している」の項目が低く、課題の一つと認識しています。
- 自信をもって取り組む姿勢は、様々な学習や活動を行う上で大切な点の一つです。学校では、今後とも子どもたちのよさを認め、褒め、励ます機会を増やし、自信を付けさせていきます。また、結果だけではなく取組の姿勢を評価したり、自己肯定感を高められるような働きかけを重視したりする指導に継続して取り組んでいきます。

3 『健康でたくましい子』～健やかな身体の育成について～

- 基礎的な体力が十分ではないと考える保護者の割合が増えています。寒くなって外で遊ぶなくなったことと、ゲームをする機会が増えたことも要因ではないかと考えます。
- 体力測定の結果から、特に走りに課題があることが明らかになっています。学校では週1回チャレスポの時間を設け、前期は的当てやコーンダッシュ等、複数の種目を組み合わせたサーキットトレーニング。後期は、縄跳び練習を中心に、90秒間に何回跳べるのかを測定し、回数の伸びを確かめる取組を行う等、体育の学習と併せて体力増進を図っています。
- その他にも、鬼ごっこ等の走る運動を取り入れ、楽しみながら体力の育成が図られるように取組を進めています。
- 冬を迎え、外や体育館で遊ぶ子どもたちの姿が減ってきています。学校でも体を動かす機会を増やしていきますので、ご家庭でも家の中だけで遊ぶのではなく、外で友だちと遊ぶように促していただけるとありがたいです。

4 『けじめをつけやりとげる子』 ～学習や活動に向かう姿勢等～

- ・最後まであきらめないで努力する力が身に付いていないと考える割合が増えています。今後とも達成可能な目標を設定し、粘り強く責任をもって取り組めるように指導してまいります。

5～9 安心・安全、家庭との連携

- ・どの項目も概ね評価は高いですが、前期に比べると評価が下がっている部分も見られます。保護者の方と直接接する機会が少ないことも要因の一つと考えます。
- ・楽しく学校生活を送れるように、子どもたち一人一人の様子を把握しながら、それぞれの課題等に適切に対処し支援をしていきたいと考えています。気になる点等がありましたら、学校に連絡をいただけるようお願いいたします。
- ・次年度はいよいよ閉校を迎える年です。各種閉校記念事業を保護者の皆様と連携して行っていかなければなりません。子どもたちや保護者の皆様にとって、長和小学校最後の1年間がいつまでも心に残るような思い出深きものになるように、様々な取組を進めてまいります。

10～13 家庭生活・学習習慣

- ・自主学習に取り組める割合が少しずつ増えてきています。子どもたちの様子を見ていますと、自ら必要な学習内容を考えながら、進んで取り組むことができるようになってきていることを感じます。しかし、学年×10分以上の学習時間を確保するところまでには、十分ではない様子が伺えます。自主学習の定着を通して、学校での学習と関連させながら基礎基本の定着を図ったり、今まで学んだ学習内容と結び付け、学習に対する興味・関心を更に広げたりできるように、ご家庭と協力しながら学習習慣の定着を図れるよう指導してまいります。
- ・読書については、前期よりも更に取り組む割合が低下している様子が伺えます。ゲームや動画視聴の時間が増えていることも少なからず影響しているのではないかと考えられます。
- ・読解力は様々な学習の基礎になるものであり、読書量に比例することが多いと考えられています。様々な本を手に取り、本を読むことの楽しさを実感させながら、読書の機会を増やし定着を図ってまいります。引き続きご家庭でのご指導とご協力をお願いいたします。
- ・また、ゲームのし過ぎは、学力に大きく影響します。ゲームや動画視聴の時間を減らし、家庭学習や読書の時間、家族との団らんの時間にするようにしていただくとありがたいです。

学校の教育活動全般についてのご意見、ご感想、ご要望

- いつもお世話になっております。何かトラブルなどがあった時にすぐに教えてくださり助かります。困った行動など担任の先生がすごく良い対応で指導して下さり大変ありがたいです。
- コロナ禍で大変な中、子どもたちの為にありがとうございます。今年度も残り少ないですがよろしくをお願いします。
- やらうと思えばするが自分からはしない(読書、自主学習等)を習慣化するにはどうしたらいいのでしょうか。

令和4年度 伊達市立長和小学校 3月行事予定				
日	曜	日課	学校行事・諸会議	給食
1	水	A	街頭指導(正~T伊藤、グ~T今野) 全校朝会(合唱①) 児童会⑥ 学校運営協議会③(18:30 会議室)	○
2	木	A	フッ素	○
3	金	B	6年生を送る会(中休~3h) 研修④ 5時間授業	○
4	土			
5	日			
6	月	B	ALT(1~4h) 職員会議(4月予定) 5時間授業 宿題・自主学習がんばろう週間	○
7	火	A	ALT(5~6h)	○
8	水	A	全校朝会(合唱②) 縦割り班会議(反省)	○
9	木	A	全校朝会 フッ素	○
10	金	B		○
11	土			
12	日			
13	月	A	ALT(1~4h) 大掃除① 【卒】全体練習①(3h 在校生)	○
14	火	A	ALT(5~6h) 大掃除② 【卒】全体練習②(3h 全学年)	○
15	水	A	街頭指導(正~T福田、グ~T山本) 【卒】総練習(3~4h) PTA役員会⑦(19:00)	○
16	木	B	フッ素 【卒】1・2・3・6年4時間授業、4・5年5時間授業(5h会場準備)	○
17	金		第76回卒業証書授与式	×
18	土			
19	日			
20	月	A	ALT(1~4h)	○
21	火		春分の日	
22	水	A		○
23	木	A	フッ素	○
24	金		修了式・離任式(午前日課)	×
25	土		学年末休業	
26	日			
27	月			
28	火			
29	水			
30	木			
31	金			